

生活困窮・孤独孤立対策支援プラットフォームメールマガジン 2026年1月16日発行

【本日の内容】

- (1) 【一般財団法人 とくしまコミュニティ財団】
「子どもの体験・教育格差をみんなで解決する活動助成事業」の募集について
- (2) 【一般社団法人 徳島県就業支援機構】
「つながりインタビューチャンネル 『支える人の物語』」を開設のお知らせ
- (3) 【独立行政法人 福祉医療機構】
令和7年度WAM助成シンポジウム開催のご案内

※ 本メールマガジンは、「とくしま孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」及び「生活困窮者自立支援プラットフォーム」に参加いただいている団体の方々、「徳島県生活支援ネットワークポータルサイト」にご登録いただいている団体の方々へBCC送付による一斉送信でお送りしています。

※ 両プラットフォームの詳細や、これまでのメールマガジン・バックナンバーにつきましては、こちらのURLからご参照ください。

[「https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/chiikifukushi/7244074/」](https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/chiikifukushi/7244074/)

=====
=====

(1) 【一般財団法人 とくしまコミュニティ財団】

「子どもの体験・教育格差をみんなで解決する活動助成事業」の募集について

地方の子どもたちの体験・教育機会が少ないことがヒアリング等で見えてきました。また、徳島県は、相対的貧困率が全国でも

高い水準にあり、子どもたちが体験機会にアクセスできるかどうか家庭環境によって左右されやすい構造が生じています。

そこで、地域の中に「学び・挑戦・つながる場」を生み出し、子どもたちが自分らしい未来を描ける環境づくりを目指すため、

子どもの体験・教育格差をみんなで解決する活動に対する助成事業を開始しました。財団の伴走支援も加わることで、

実施者自身も学び合い、地域に新たな挑戦の芽が育つことを期待しています。

是非、応募のご検討をお願いします。

【対象者】

徳島県内に事務所を置き、県内で活動している以下の団体、組織であること

・NPO法人等の非営利法人、地域団体、市民活動団体、教育機関、企業など（法人格の有無や種類（は不問とする。）

・既に活動実績のある団体、または新たに取り組みを始める団体

・団体・事業の目的、概要、及び、活動実績がある場合は財務状況が確認できる団体（個人事業主は除く）

【助成額】

- ・ 1件あたり上限50万円まで（10/10助成）

【助成対象事業の実施期間】

2026年3月1日（日）～2026年12月31日（木）

【助成申請・相談の受付期間】

2026年1月8日（木）～2026年2月10日（火）17時まで

【事業説明会】

日時：2026年1月20日（火）20時～21時

zoomで開催します。下記ページより事前申込をお願いいたします。

https://us06web.zoom.us/meeting/register/QEX_5lpbRie0H2JmLVOUfA

※詳細は、添付チラシ又はホームページをご確認ください。

<https://tokukomi.org/grants/2026/01/2046/>

=====

(2) 【一般社団法人 徳島県就業支援機構】

「つながりインタビューチャンネル 『支える人の物語』」を開設のお知らせ

この度、一般社団法人徳島県就業支援機構では、YouTubeに「つながりインタビューチャンネル 『支える人の物語』」を開設しました。

孤独・孤立は、年齢や性別、立場に関係なく、誰にでも起こりうる課題と捉え、支援する人もまた、実は誰かに支えられて生きている

という相互支援の視点を大切にしながら、地域の中に「共感」と「理解」の輪を広げ、誰もが自然につながりを求められる社会的風土を

醸成し、よりそいあえる地域づくりを目的としたチャンネルです。

記念すべき最初のお客様は、一般社団法人子ども未来サポートもぐ 代表理事の内村不二子さんです。

内村さんの活動についてお伺いします。ぜひ、ご視聴ください。

つながりインタビューチャンネル - YouTube

=====

(3) 【独立行政法人 福祉医療機構】

令和7年度WAM助成シンポジウム開催のご案内

この度、独立行政法人福祉医療機構では、「WAM助成の活用によりきっかけを掴み、工夫を講じた活動を行って実績・成果をあげた団体」

と、「WAM助成を受けて事業を行い、今後更なる発展を遂げようとしている団体」、双方の意見交換や、行政の協働に係る取り組み事例の

紹介を通して、シンポジウム視聴後に「団体運営の改善につながるようなヒント」を得ていただくためにシンポジウムを下記の通り

企画いたしました。是非ご参加ください。

【テーマ】持続可能な活動に向けて～歩みを止めないための明日へのヒント～

【配信期間】令和8年1月15日(木曜日)～令和8年2月27日(金曜日)17時まで

【開催方法】期間限定オンライン配信

【視聴料】無料（要申込）

【登壇者】

- ・一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス 事務局長 喜田 亮子 氏

- ・ NPO法人子育て応援隊ココネットあおもり 代表理事 沼田 久美 氏
- ・ 一般社団法人かわたな夢キッズ 代表理事 荒瀬 奈穂子 氏
- ・ 府中市役所 市民協働推進部

【内容】

第一部 助成先団体の対談

『持続可能な活動に向けて～歩みを止めないための明日へのヒント～』
NPO法人子育て応援隊ココネットあおもり 代表理事 沼田 久美 氏
一般社団法人かわたな夢キッズ 代表理事 荒瀬 奈穂子 氏

第二部 府中市登壇 『「協働しよう。そうしよう。」から始めるこれからの10年』

第三部 一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス・WAM職員による対談
『 WAM (助成元)および中間支援組織の"視点"と"役割"』

※上記内容は、予告なく変更となる可能性がございます。予めご了承ください。

【詳細・申込】 https://www.wam.go.jp/hp/r7_wam_josei_symposium/

=====
=====

--

とくしまの子どもたちの
未来をクリエイトしよう！

助成金額
上限50万円
(10/10助成)

子どもの体験・教育格差を みんなで解決する 活動助成事業 大募集！！

Let's Challenge

少子化に伴う部活動の選択肢の縮小、コミュニティの希薄化による多世代交流や体験の場の減少等、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しており、教育や体験機会の減少、他者との繋がりを築く力の低下が生じています。子ども時代の体験の少なさや地域とのつながりの薄さは、将来の進路選択の幅を狭めるだけでなく、自己肯定感の低下や地域への愛着不足にもつながりかねません。だからこそ私たちは、子どもたちの体験・教育格差の解消を地域の重要な課題と捉え、多様な立場の子どもたちが、互いの違いを尊重しながら共に学び・挑戦できる環境を整え、さらに地域の持続的な成長を支える人材育成・基盤づくりを支援します。

助成対象事業の実施期間

2026年3月1日(日)～2026年12月31日(木)

助成申請・相談の受付期間

2026年1月8日(木)～2026年2月10日(火) 17時まで

詳細は裏面にてCHECK 



一般財団法人とくしまコミュニティ財団



対象とする活動

徳島県内で実施する「子どもの体験・教育格差を埋める為の活動」で、以下を満たしていること

- ・県内の未就学児・小学生・中学生・高校生を参加対象とした活動であること
- ・子どもたちの繋がりを促進する活動であること
- ・(可能な限り)多様な立場の子どもが参加できるよう合理的配慮をすること
- ・活動する団体等の連携を促進する活動であること
- ・団体が通常実施している活動ではないこと

助成対象者

徳島県内に事務所を置き、県内で活動している以下の団体、組織であること

- ・NPO法人等の非営利法人、地域団体、市民活動団体、教育機関、企業など
(法人格の有無や種類は不問とする)
- ・既に活動実績のある団体、または新たに取り組みを始める団体
- ・団体・事業の目的、概要、及び、活動実績がある場合は財務状況が、確認できる団体（個人事業主は除く）

助成額、助成予定数

1件あたり上限50万円まで(10/10助成)、2件程度

助成事業説明会

申請に当たっては、助成趣旨への理解を深めていただくため、必ず説明会に出席するか、説明会のアーカイブ動画を視聴ください。

【日時】2026年1月20日(火)20時～21時

※Zoomで開催します。

右のQRコードまたは当財団HPより事前申込をお願いいたします。



助成プログラム内容を説明した後、質疑応答の時間を設けます。
当日の様子は、後日アーカイブ配信を行います。

募集要項、申請様式

当財団のHPに掲載 URL：<https://tokukomi.org>



申請、お問い合わせ先



一般財団法人 とくしまコミュニティ財団

TEL：090-5145-3040

E-mail：info@tokukomi.org

HP：<https://tokukomi.org>

